額:2,615万1千円

- (次世代を担う子どもの誕生を祝い保護 者に支給)
- ・乳幼児家庭子育て応援事業(家庭のみで育児を行 う養育者に対する支援)
- ・認定こども園運営事業(保育料や給食費の無料化 を実施し、保護者の経済的負担を軽減)

### 自然環境保全

額:870 万1

- ・雷山生活環境保全林管理事業(町民の憩いの場、 町の主要観光地である鳥追観音、大山祇神社への 入り口として相応しい景観の整備)
- 生活道路維持管理事業
- ・リサイクル運動奨励金(学校などの資源物回収の 奨励金)

金額:9,371万3千円 額:4,560万円

- ・西会津こども研幾塾(西会津の歴史や文化、自然、 産業などを学び、故郷を思う心を醸成していくと ともに、町の未来について考える活動の実施)
- 除排雪費用助成事業
- ・有害鳥獣対策事業(農作物を有害鳥獣から守るた めの電気柵設置への補助を実施)

## 地域活性化

額:1,089万2千円

- 活力ある地域づくり支援事業(地域の特産や名所、 伝統文化の復活など地域おこしに取り組む団体を 支援)
- 西会津国際芸術村事業
- 健康な土づくり普及促進事業(土壌分析による美 味しい米とミネラル野菜の生産振興)

:201万3



- 各種健(検)診事業(疾病の早期発見・早期治療、 医療費抑制のため、がん検診や基本健診、特定健 診などを無償で実施)
- 家庭血圧測定推進事業(脳血管疾患予防や心疾患 などの早期発見・早期治療のため、家庭で測定す る血圧計購入費の補助

・ 令和 4 年 8 月豪雨における被災者に対する支援物 資、罹災救助金の支給による支援と災害復旧事業

### 問い合わせ先

商工観光課 地域振興係

**2** 0241-45-2213

⊠ tiiki@town.nishiaizu.

fukushima.jp

○その他、地域(会津または ▼問い合わせ方法 福島県の区域内)の産品と を町外で加工したもの い合わせください して認知されているもの 左記まで気軽に 窓口

○町内で生産された作物など ○町内で利用できるサ もの 工されたもの 町の魅力が体感できる

ス、

○町内で生産・製造または

集しています。 を随時募

を提供していただける事業者 (法人または個人) 返礼品として町の地場産品 町内事業者

の皆さん

# ふるさと応援寄附金の 使い道

ふるさと応援寄附金は、ふるさとやお世話になった市町村、応援 したい市町村などに「寄附金」という形で気持ちを伝える制度です。 西会津町へのふるさと応援寄附金には、町外から多くの皆さんに ご協力いただいています。今月号では、令和4年度の実績とその使 い道について紹介します。

参照)

ただい

た寄附金のうち、

が寄せられました。(グラフ

昨年度、

全国から8321

みの

5 月

28日にさゆり公園で開

パンフレッ

を制作するな

県内初!ふるさとタッチ

1億961

1万円の寄附

の実績

業の効果

、寄附金という形で財源を確

用しました。 全国から温かいご厚意によ

次項のような事業の一部に活

を差し引いた9547

円を

返礼品の購入費やその他経費

# 復得に向けた取り知るさと応援寄附る 地域に根差したブラン ブックやパンフレ 組金

けた取り組みを進めていきま

西会津ファンの獲得に向

▲今年刷新したふるさと応援 寄附金パンフレット

を活用し、 さと応援寄附金の取り組み 現地決裁型ふるさと応援寄附 催された「西会津なつかして を新たに実施しました。 返礼品が受け取れるイベント 金システム「ふるさとタッチ」 r ショ イベント内で完結するふる 福島県内でも初となり その場で寄附して 2 0 2 3 では、

各メディアにも取り上げら れ、町のPRにもつながりま ます。

津町を応援していただけるよ き続き本事業を展開して の拡大につなげるために、 認知度アップによる関係人 る地域経済 町民の皆さんにもご協力 町外の皆さんから西会 地場産品の振興によ の活性化や、 町 い ロの き 引

## 令和4年度の実績

- ●寄附件数 8,321件
- ●寄附総額

1億9,611万円

## グラフ 町への寄附総額の推移



礼品は、 りを推進することが きることで、

政策的な事業が実施で

がっているほか、寄附者の皆 の金額は51 どの地場産品を町で手配して います。令和4年度の返礼品 地域経済の活性化につな 町内産の米や野菜な 寄附者が希望する返 47万円にのぼ

住みよい町づく できま 西会津町。

せ、 集などを全て町内で完結さ を心掛けています。 他市町村と差別化を図るた これらの制作にかかる編 地域に根差した情報発信

金 クやふるさと応援寄附金のパ 町では、 の寄付金額の増額を目指 内の企業やデザ 」のブランドブッ ふるさと応援寄附 を制作していま の田舎、

# の取り

アップと地場産品の振興が図

さんに届けられ

たこれらの返 町の認知度

今後 た事業の情報発信に努めるほ 本年度も、 物語性を持たせた新たな 寄附金を活用 組み



▲QRコードを読み取ると寄附ができる

広報にしあいづ 2023・8 **2**